

2014年

かわけいほニュース

2月号

発行 家計簿・くらし調査研究会

コープのホームページ

<http://www.ucoop.or.jp/hiroba/report/kurashi/01/index.html>

加入していますか？ 地震保険

早いもので、未曾有の東日本大震災から3年を迎えようとしています。

全国どこかで毎日のように地震が起きているにもかかわらず、未だ地震保険の普及率は、23.7%と低迷しています。

(2010年現在)

<地震保険のしくみ>

火災保険では補償されない地震、噴火、津波等による建物、家財の損壊を補償するもので、生活再建のための保険です。

- 1.火災保険などに付帯して契約し、単独では契約できません。
- 2.保険金額は、火災保険の保険金額の30～50%範囲内で、
建物は1被保険者1敷地内につき5000万円までです。
- 3.家財は1世帯1敷地内につき1000万円を限度に任意に定めることができます。



<地震保険料>

住まいの地域や建物の構造によって違います。

たとえば、マンション建物3000万 家財100万 年間保険料約16000円～26000円
(月割にすると、約1340円～2170円)

* 割引制度があります。

* 地震保険料は所得税と住民税の控除もあります。

<地震大国 日本の現状>

日本は世界の0.25%の国土面積であるにもかかわらず、世界でおきたマグニチュード6以上の地震の約20%が日本でおきているのです。

静岡、神奈川は、特に地震の起きる確率が高いといわれています。

公的には、最大で、300万円しか支払われません。

ローンがあると二重ローンになることもあります。

家族でよく話しあってみましょう。